

研究業績

《ME センター ME 学術実績》

- ・第 36 回集中治療医学会学術総会

「小児劇症肝不全に施行した人工肝補助療法 3 例の経験」

- ・第 29 回日本呼吸療法医学会

「シミュレーションを取り入れた人工呼吸器トラブルシューティング実習のアンケート調査による教育の有用性の検討」

- ・第 30 回日本呼吸療法医学会

「METI 社製「ECS」患者シミュレーターを使った人工呼吸器アラーム対応実習の有用性」

- ・第 31 回日本呼吸療法医学会

「APRV に比して内因性 PEEP を利用した逆比換気が肺リクルートメントに有効であった一例」

- ・第 26 回小児肝臓病研究会

「小児劇症肝不全に施行した人工肝補助療法 3 例の経験」

- ・第 18 回日本臨床工学会

「当院における ME 機器研修会の現状と課題～アンケート調査に基づく検討～」

- ・第 18 回日本集中治療医学会関東甲信越地方会

パネルディスカッション ICU 機器安全管理のプロの技

「人工呼吸器の安全管理のプロの技」

- ・第 1 回日本医療教授システム学会

Workshop 医療機器使用時のクライシスチームトレーニング

「シミュレーションを取り入れた人工呼吸器安全教育の試み」

《手術セクション ME 学術実績》

- ・第 19 回日本臨床工学会

「手術センター機器の保守管理の現状」

「整形外科領域ナビゲーションシステムへの挑戦」

《インターベンションセンター ME 学術実績》

- ・TOPIC2007 ライブデモンストレーション中継

- ・JACCT 東日本地方会 2007（東京）

「カテ室 database 構築の為の Online と Offline の IVUS 計測値の検討」

- ・CCT2008（神戸）

「造影剤自動注入器の性能評価及び手押し注入と自動注入の比較検討」

「当院における EPS・ABL の現状」

- JET2008 (千葉)
 - 「BK 領域」
- JSIC 関東甲信越地方会 2008 春 (長野)
 - 「造影剤自動注入器における手押し注入と自動注入の比較検討」
- 日本心血管インターベンション学会 (JSIC2008) (名古屋)
 - 「立ち会い規制に合わせるにあたっての当院の現状」
 - 「IVUS5 機種間における計測精度の比較検討」
- TOPIC2008 ライブデモンストレーション中継
- 日本心臓病学会 (JCC2008) (東京)
 - 「当院における QCA データの精度についての検討」
 - 「不整脈領域における臨床工学技士の今後の役割」
- 仙台新東京ライブ 2008 (仙台)
 - 「当院インターベンションセンターにおける臨床工学技士業務とその展望」
- 東京ライブデモンストレーション中継
- JSIC 関東甲信越地方会 2008 秋 (東京)
 - 「夜間緊急カテーテルにおける臨床工学技士の役割」
- 日本心血管カテーテル治療学会 (JACCT2008) (京都)
 - 「心カテ室におけるチーム医療」
 - 「TURBO 吸引法についての検討」
 - 「一過性に心房の著明な閾値の上昇を認めるも
再手術を回避できた洞不全症候群の一例」
- CCT2009 (神戸)
 - 「IVUS 計測におけるカーソル操作の検討」
- 第 1 回植込みデバイス関連冬季大会 (東京)
 - 「一過性に心房の著明な閾値の上昇を認めるも
再手術を回避できた洞不全症候群の一例」
- 日本循環器学会 (JCS2009) (大阪)
 - 「末梢血管狭窄率解析 (Quantative end-vascular stenosis analysis : QVA) の検討」
 - 「当院デバイス外来における問題点と現状」
 - 「洞不全症候群に対するペースメーカー治療において AAI モード単独は危険である」
- Journal of Arrhythmia
 - 「一過性に心房の著明な閾値の上昇を認めるも
再手術を回避できた洞不全症候群の一例」
- JSIC・JACCT 合同関東甲信越地方会
 - 「VISIWAVE IVUS における Pullback 機能の初期検討」
- 日本心血管カテーテル治療学会 (CVIT2009) (札幌)

「当院の人材育成と適正配置」

「当院カテ台帳システムの運用法について」

「OCT 施行時血球除去方法としてのオートインジェクター使用法と用手方法の比較」

「血栓吸引カテーテルの性能評価」

・日本不整脈学会 2009（京都）

「洞不全症候群に対するペースメーカー治療において AAI モード単独は危険である」